コミュニティセンターの運営

竹田委員　**令和7年度からアルカディア財団に指定管理になった。成果や評価はどうか。**

企画政策課長　職員の給料体系、福利厚生などの充実が図られた。また、給与など事務が一本化し、職員の方々はより地域づくりへの取り組みに専念できたものと考えている。

コミセン間の人事異動

佐々木委員　**管理が財団に一本化されたことによる、コミセン間の人事異動に関し、地域の意見をくむ機会はあるのか。**

企画政策課長　コミセン事務局が財団の職員になったということで、財団と話をしていきたいと思うが、本人の意向もある。地域からの意見等もあれば参考にしていきたい。

電気自動車急速充電器


地域づくりに励むコミセン職員

佐々木委員　**役場に設置の充電器が見込みより利用が多い状況を踏まえ、道の駅への再設置の検討はできないか。**

総務課長　利用状況を見ながら、需要があれば道の駅全体としての考えの中で設置も検討になると思う。

デマンドタクシーの実績

衣袋委員　**令和7年度の町内便と延伸便の実績はどうだったか。**

企画政策課長　町内便は、運行日数が242日、延べ利用人数652人。延伸便は、運行日数が84日、延べ利用人数161人で1日平均0・66人。

衣袋委員　**町内便は順調に運行されているのに対し延伸便は少ないが、どのように捉えているか。**

企画政策課長　6年度より延べ人数が増えているものの少ない利用人数である。主に公立置賜総合病院の通院に利用されており、町民の大事な移動手段になっている。

衣袋委員　**置賜総合病院への通院に対し補助が限定的だが、福祉の観点から一般通院者への支援も必要と思うがどうか。**

企画政策課長　今後、健康福祉課など関係部署と検討していきたい。

山形鉄道不正送金詐欺等への対応

金田委員　**問題発生後、町に対し、経過・謝罪・責任の在り方などについて、報告があったのか。**

企画政策課長　山形鉄道からは、その都度経過等の報告をいただいている。

町長　会社としての責任はどうなっていくのか、しっかり確認していかなければならない。フラワー長井線は地域の大事な鉄道であり、山形鉄道に対し、しっかり働きかけていきたい。


地域の大事な鉄道

マルチワーク協同組合

横山委員　**特定地域づくり事業の成果を伺う。**

企画政策課長　令和7年度雇用目標4人を達成し、組合員への派遣により担い手不足の解消につながっている。

横山委員　**議員研修で、組合から町への労働者派遣について学んだ。当町で実施する考えはあるか。**

企画政策課長　自治体への派遣は一定の条件で可能。調整が必要である。

民生費

健紅ポイント

横山委員　**しらたか健紅ウェルネスポイント事業の成果を伺う。**

健康福祉課長　参加者の特に65歳以上の方の活動量が増え、介護予防に期待できると考えている。アプリで測定した歩数や情報を医師と共有することで指導や健康管理に生かせる可能性を見いだせた。

民生委員の負担軽減

丸川委員　**民生・児童委員の業務負担軽減に対し、どのように考えているか。**

健康福祉課長　負担軽減は、委員の担い手確保においても重要と認識している。国からも負担の見直しについて求められているので、関係各課で丁寧に進め、活動しやすい環境づくりに取り組んでいきたい。